

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成20年7月17日(2008.7.17)

【公表番号】特表2008-517079(P2008-517079A)

【公表日】平成20年5月22日(2008.5.22)

【年通号数】公開・登録公報2008-020

【出願番号】特願2007-536083(P2007-536083)

【国際特許分類】

C 0 8 L 23/02 (2006.01)

C 0 8 L 23/04 (2006.01)

C 0 8 J 3/20 (2006.01)

B 2 9 C 49/04 (2006.01)

B 2 9 C 49/06 (2006.01)

B 2 9 K 23/00 (2006.01)

B 2 9 K 45/00 (2006.01)

【F I】

C 0 8 L 23/02

C 0 8 L 23/04

C 0 8 J 3/20 Z

B 2 9 C 49/04

B 2 9 C 49/06

B 2 9 K 23:00

B 2 9 K 45:00

【手続補正書】

【提出日】平成20年5月30日(2008.5.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

溶液での混合によって又はメルトでの配合によって製造され、且つ、C O C シクロオレフィンコポリマーおよび、ポリマーブレンドの重量に基づいて 1 ~ 1 0 重量%の L L D P E ポリエチレンを含むポリマーブレンド。

【請求項 2】

m L L D P E が P E として用いられる、請求項 1 に記載のポリマーブレンド。

【請求項 3】

存在する L L D P E の量が、ポリマーブレンドの重量に基づいて 2 ~ 8 重量%、好ましくは 2 . 5 ~ 5 重量%である、請求項 1 または 2 に記載のポリマーブレンド。

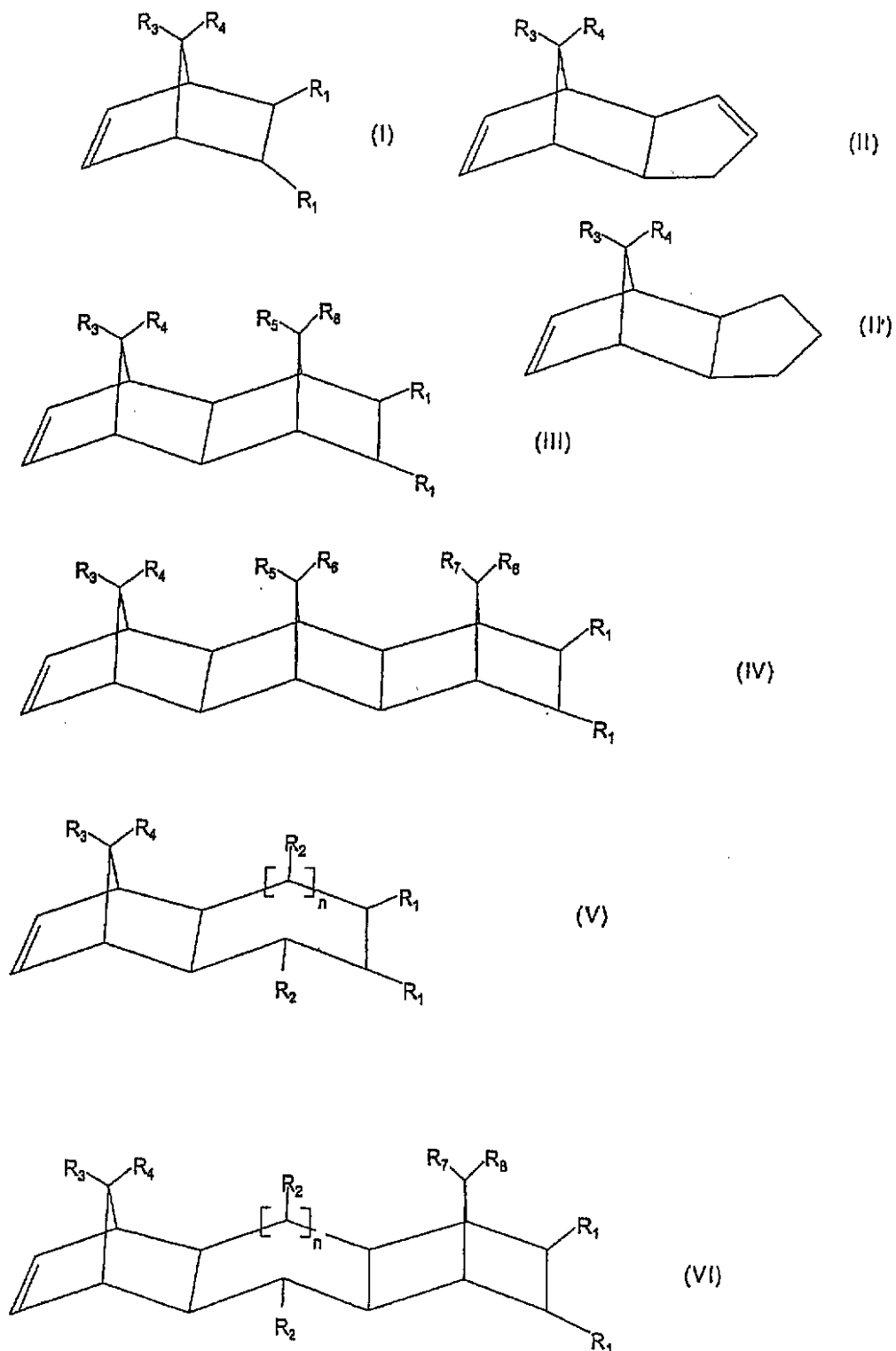
【請求項 4】

ポリマーブレンドが溶液での混合によって製造される、請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載のポリマーブレンド。

【請求項 5】

C O C が、C O C の総重量に基づいて 0 . 1 ~ 1 0 0 . 0 重量%、好ましくは 0 . 1 ~ 9 9 . 9 重量%の式 I、I I、I I'、I I I、I V、V または V I

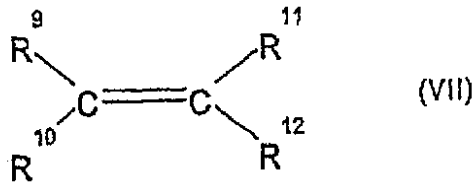
## 【化 1】



(式中、 $R^1$ 、 $R^2$ 、 $R^3$ 、 $R^4$ 、 $R^5$ 、 $R^6$ 、 $R^7$  および  $R^8$  は、同一か又は異なり、水素原子または  $C_1 - C_{20}$  炭化水素基、例えば線状もしくは分枝状  $C_1 - C_8$  アルキル基、 $C_6 - C_{18}$  アリール基、 $C_7 - C_{20}$  アルキレンアリール基、または環式もしくは非環式  $C_2 - C_{20}$  アルケニル基であるか、あるいは飽和、不飽和または芳香族環を形成し、ここで、各種式 I ~ VI 中の同一の基  $R^1 \sim R^8$  は異なる意味を有し、そして  $n$  は 0 ~ 5 の値である)

の少なくとも 1 種の多環式オレフィンから誘導される重合単位、および、シクロオレフィンコポリマーの総重量に基づいて、0 ~ 99.9 重量%、好ましくは 0.1 ~ 99.9 重量%、特に 0.5 ~ 80 重量% の式 VII

## 【化 2】



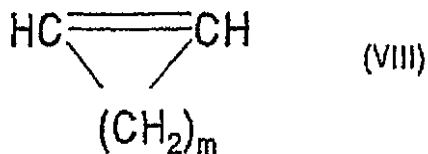
(式中、 $R^9$ 、 $R^{10}$ 、 $R^{11}$ または $R^{12}$ は、同一か又は異なり、水素原子または線状、分枝状、飽和もしくは不飽和  $C_1 - C_{20}$  炭化水素基、例えば  $C_1 - C_8$  アルキル基または  $C_6 - C_{18}$  アリール基である)

の 1 種以上の非環式オレフィンから誘導される重合単位を含む、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載のポリマーブレンド。

## 【請求項 6】

COC が、COC の総重量に基づいて 0 ~ 45 重量%、好ましくは 0.1 ~ 40 重量% の式 VII の

## 【化 3】



(式中、 $m$  は 2 ~ 10 の数である)

の 1 種以上のモノオレフィンから誘導される重合単位を含む、請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載のポリマーブレンド。

## 【請求項 7】

噴霧被覆によってワックスで被覆されたポリマーブレンドグラニュール又はペレットの形状をとる、請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載のポリマーブレンド。

## 【請求項 8】

ポリマーブレンドがメルトでの配合によって又は溶液での混合によって製造された、請求項 1 ~ 7 のいずれか一項に記載のポリマーブレンドの製造方法。

## 【請求項 9】

ポリマーブレンドがメルトでの配合によって製造された、請求項 8 に記載の方法。

## 【請求項 10】

ポリマーブレンドが溶液での混合によって製造された、請求項 8 に記載の方法。

## 【請求項 11】

ポリマーブレンドグラニュールまたはペレットが噴霧被覆によってワックスで被覆された、請求項 8 ~ 11 のいずれか一項に記載の方法。

## 【請求項 12】

ワックスがエチレンビスステアルアミドおよびペンタエリトリールテトラステアレートよりなる群から選択された、請求項 11 に記載のポリマーブレンドの製造方法。

## 【請求項 13】

請求項 1 ~ 7 のいずれか一項に記載のポリマーブレンドを含む、押出し吹き込み成形法または射出吹き込み成形法により製造された成形品。

## 【請求項 14】

請求項 1 ~ 7 のいずれか一項に記載のポリマーブレンドを含む、単層または多層箔。

## 【請求項 15】

箔の欠陥数が少なくとも 70%、好ましくは少なくとも 80%、特に少なくとも 90% 減少した、請求項 14 に記載の単層または多層箔。

## 【請求項 16】

ポリマーブレンドが圧縮され、押出し機中で加熱され、その後、メルトがフラットフィ

ルムダイまたは環状ダイを通して押出され、適切ならば、チルロールで急冷され、そして得られた箔が１つ以上のロールまたはローラーに引き取られる、請求項１４または１５に記載の箔の製造方法。

【請求項１７】

多層箔が同時押出しによってまたは押出し被覆によってまたは押出し貼り合わせによって製造される、請求項１６に記載の方法。

【請求項１８】

請求項１～７のいずれか一項に記載のポリマーブレンドの箔の製造への使用。

【請求項１９】

請求項１～７のいずれか一項に記載のポリマーブレンドのツイスト・ラップ箔の製造への使用。

【請求項２０】

請求項１～７のいずれか一項に記載のポリマーブレンドの位相差フィルムおよび偏光フィルムの製造への使用。

【請求項２１】

請求項１～７のいずれか一項に記載のポリマーブレンドの押出し吹き込み成形法または射出吹き込み成形法による成形品の製造への使用。